

品目	落花生 (ジャンボピーナッツ)
水稲においては品種も記載すること	

認証区分	エコ100・エコ50
------	------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画											
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等						
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
0.1	前作収穫終了	平成30年 5月30日	(育苗等)				使用する資材はすべて記載すること。					(苗・種子)※	苗処理なし		
	石灰肥料施用	7月10日	(ほ場)									(ほ場)			
	堆肥施用 肥料施用	7月14日	サンライム	0.28-0.23-0.17	100	0.3	0.0	平成30年 7月10日							
	耕起	7月3日	船方堆肥	0.5-0.4-1.1	100	5.0	0.0	7月14日							
	定植	7月15日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	100	2.6	0.0	7月14日							
	収穫	11月25日 ~12月1日													
	計	0.1													
収穫量計画		出荷量計画		計		7.9 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計		0 回	削減率			
kg/10a		kg/10a		山口県基準		kg/10a	100.0%	山口県基準		回	100.0%				

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	ばれいしょ (きたあかり)
水稻においては品種も記載すること	

認証区分	エコ100・エコ50
------	------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画													
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等								
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期			
	0.5	前作収穫終了	平成30年 4月26日	(育苗等)				使用する資材はすべて記載すること。					(苗・種子)※	種子処理なし			
		堆肥施用	8月10日	(ほ場)									(ほ場)				
		肥料施用	8月13日	ギンチク有機	0.6-0.9-0.8	100	6.0	0.00	平成30年 8月10日								
		耕起	8月18日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	100	2.6	0.0	8月13日								
		マルチ張り	8月19日														
		播種	8月21日														
		収穫	11月25日～														
計	0.5																
収穫量計画		出荷量計画		計		8.6 kg/10a		0.0 kg/10a		削減率		計		0 回		削減率	
kg/10a		kg/10a		山口県基準		15.9 kg/10a		100.0%		山口県基準		12 回		100.0%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	かぼちゃ (すくまかぼちゃ)
----	----------------

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

水稻においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画										
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等					
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
	2.5	前作収穫終了	平成30年 8月13日	(育苗等) タキイタねまき倍土	380-290-340 (mg/1%)		0.1	0.0	平成30年 7月14日	(苗・種子)※ プレハブソフプロアブル5	クロラントラネリブロール	苗処理	1回	8月31日
		石灰施用	8月29日	(ほ場)							(ほ場)			
		堆肥施用 肥料施用	8月30日	サンライム	0.28-0.23-0.17	100	0.3	0.00	平成30年 8月29日	ダコニール1000	T P N	殺菌	1回	9月19日
		耕起 マルチ張り 定植	8月31日	ギンチク有機 発酵鶏ふん	0.6-0.9-0.8 2.8-5.0-3.2	100	6.0 2.8	0.00	8月30日					
		追肥	9月20日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	100	2.6	0.00	9月20日					
		収穫	11月24日											
計	2.5													
収穫量計画	出荷量計画	計					11.7 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計			2回	削減率
kg/10a	kg/10a	山口県基準						14.0 kg/10a	100.0%	山口県基準			17回	88.2%

使用する資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	かぼちゃ(くりまさる)
水稲においては品種も記載すること	

認証区分	エコ100・ <u>エコ50</u>
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画									
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等				
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)
2.5	前作収穫終了	平成30年 8月13日	(育苗等) タキイタねまき倍土	380-290-340 (mg/1%)		0.1	0.0	平成30年 7月14日	(苗・種子)※ チウラム ベノミル フレハソソプロアブル5	クロラントラニプロール	種子処理 種子処理 苗処理	1回 1回 1回	8月31日
	石灰施用	8月23日	(ほ場)								(ほ場)		
	堆肥施用 肥料施用	8月28日	苦土石灰	0	140~160	0.0	0.00	平成30年 8月23日	ダコニール1000	T P N	殺菌	1回	9月19日
	耕起		ギンチク有機	0.6-0.9-0.8	100	6.0	0.00	8月28日					
	マルチ張り 定植	8月31日	発酵鶏ふん	2.8-5.0-3.2	100	2.8	0.00	8月28日					
	追肥	9月20日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	100	2.6	0.00	9月20日					
	収穫	11月15日 ~11月25日											
	計	2.5											
	収穫量計画	出荷量計画	計			11.4 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計			4回	削減率
	kg/10a	kg/10a	山口県基準			14.0 kg/10a		100.0%	山口県基準			17回	76.5%

使用する資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	かぼちゃ（くりゆたか）
水稲においては品種も記載すること	

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画										
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等					
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
	3.5	前作収穫終了	平成30年 8月13日	(育苗等) タキイタねまき倍土	380-290-340 (mg/1%)		0.1	0.0	平成30年 7月14日	(苗・種子)※ チウラム ベノミル プレハソソフロアブル5	クロラントラニプロール	種子処理 種子処理 苗処理	1回 1回 1回	8月31日
		石灰施用	8月29日	(ほ場)							(ほ場)			
		堆肥施用 肥料施用	8月30日	サンライム	0.28-0.23-0.17	100	0.3	0.00	平成30年 8月29日	ダコニール1000	T P N	殺菌	1回	9月19日
		耕起 マルチ張り 定植	8月31日	ギンチク有機 発酵鶏ふん	0.6-0.9-0.8 2.8-5.0-3.2	100	6.0 2.8	0.00	8月30日					
		追肥	9月20日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	100	2.6	0.00	9月20日					
		収穫	11月24日											
計	3.5													
収穫量計画	出荷量計画	計		計		11.7 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計		4回	削減率		
kg/10a	kg/10a	山口県基準		山口県基準		14.0 kg/10a	100.0%	山口県基準		17回	76.5%			

使用する資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	にんじん (彩誉)
----	-----------

水稻においては品種も記載すること

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画											
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等						
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
0.3	前作収穫終了	平成30年 7月25日	(育苗等)				使用する資材はすべて記載すること。					(苗・種子)※ キャプタン チウラム イプロジオン	種子処理 種子処理 種子処理	1回 1回 1回	
	石灰施用	8月19日	(ほ場)												
	堆肥施用	8月23日	苦土石灰	0	140~160	0.0	0.00	平成30年 8月19日	ガイジンノ粒剤5	ガイジンノ	殺虫	1回	9月6日		
	肥料施用	8月26日	ギンチク有機 発酵鶏ふん	0.6-0.9-0.8 2.8-5.0-3.2	100 100	6.0 2.8	0.00 0.00	8月23日 8月26日	デルフィン顆粒水和剤	バルチス チュリクゲンス 菌の生芽胞	殺虫	0回	9月25日		
	耕起	9月5日													
	マルチ張り	9月6日													
	播種	9月6日													
	収穫	11月25日 ~12月15日													
計	0.3														
収穫量計画		出荷量計画		計		8.8 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計		4回	削減率			
kg/10a		kg/10a		山口県基準		15.8 kg/10a		100.0%	山口県基準		10回	60.0%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬に
 ついて記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	だいこん（耐病総太り二号）
水稻においては品種も記載すること	

認証区分	エコ100 ・ エコ50
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画											
		作業名	時期	施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等							
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期		
	0.2	前作収穫終了	平成30年 5月30日	(育苗等)							(苗・種子)※ イプロジオン キャプタン	種子処理 種子処理	1回 1回		
		石灰施用	9月5日	(ほ場)							(ほ場) ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン	殺虫	1回	平成30年 9月26日
		堆肥施用	9月16日	苦土石灰	0	140~160	0.0	0.00	平成30年 9月5日		プレハブソフアール5	クロロトラニプロール	殺虫	1回	10月14日
		肥料施用	9月19日	キャトルパワー	0.65:1.08:0.92	1000	6.5	0.00	9月16日						
		耕起	9月22日	発酵鶏ふん	2.8-5.0-3.2	100	2.8	0.00	9月19日						
		マルチ張り 播種	9月26日												
		収穫	11月24日 ~12月15日												
計	0.2														
収穫量計画	出荷量計画	計		計		9.3 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計		4回	削減率			
kg/10a	kg/10a	山口県基準		山口県基準		10.0 kg/10a	100.0%	山口県基準		12回	66.7%				

※枝豆を播種するも未発我のため、紅くるりを播種

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること

エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること

「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。